

受験算数の基礎

Die Grundlagen
der Arithmetik
für die Aufnahmeprüfung

試行力問題～子どもから大人まで～

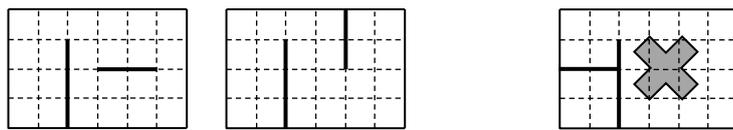
線分による平面の分割・1

たて4cm、横6cmのマス目に、カッターで切れ目をいくつかいれます。切れ目はマスにそってまっすぐいれます。3cmと2cmの切れ目を1つずつ入れる場合を例にして、ルールをみていきます。

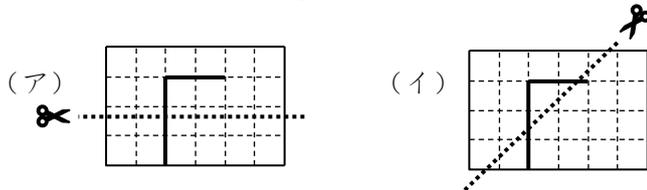
○切れ目と切れ目がつながるときは、直角にする まっすぐつなぐのはダメ 重なるのもダメ



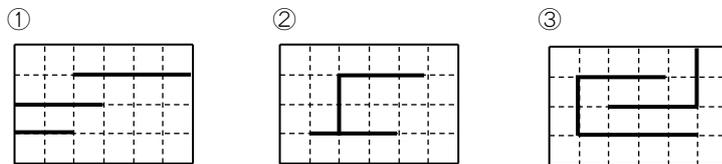
○切れ目と切れ目は離れていてよい ○切れ目によってマス目が2枚に分かれるのはダメ



ルールにしたがって切れ目をいれた後で、はさみでマス目を1回切り分けます。はさみで切るときは、マス目にそっていなくてもかまいません。(ア)ではマス目は3枚、(イ)では4枚に分かれます。

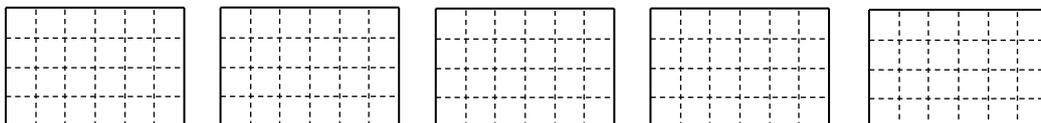


(1) ①～③のマス目をはさみで1回切り分けると、最も多くて何枚に分かれますか。

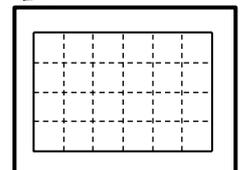


(2) たて4cm、横6cmのマス目に1cm、2cm、3cmの切れ目を1つずつ、4cmの切れ目を2つ入れてからはさみで1回切り分けると、最も多くて何枚に分かれますか。また、そのときの切れ目の入れかたを1つかきなさい。

<練習用>

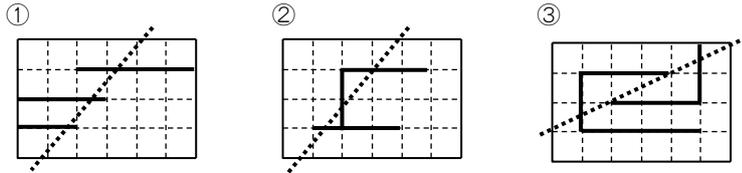


答え

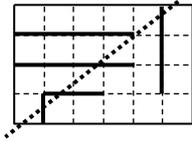


線分による平面の分割・1 (1) ① 5枚 ② 4枚 ③ 5枚 (2) 7枚 図は解説参照

(1) 次のように切ることで、答えの枚数になります。



(2) 次のように切ることで、答えの枚数になります。



※解答例